

1 令和4年度宮城県生活習慣病検診管理指導協議会肺がん部会 会議録

- 2  
3 1 日時:令和5年2月9日(木)午後6時から午後7時30分まで  
4 2 場所:行政庁舎9階第一会議室(Webハイブリッド会議)  
5 3 出席委員(五十音順, 敬称略):佐川 元保, 高橋 里美, 宮内 栄作  
6 4 会議録

7  
8 (司会)

9 本日はお忙しい中御出席いただきまして誠にありがとうございます。

10 会議に先立ちまして, 皆様をお願いいたします。

11 本審査部会は Web 会議システムを使用しておりますので, カメラは常時オンにしていた  
12 だけ, マイクはミュートに設定をお願いいたします。

13 なお, 御発言の際は, マイクのミュートを解除いただき, 御発言願います。

14 本日の協議会は公開とさせていただきます, 議事録と資料につきましては後日公開させてい  
15 いただきますので, あらかじめ御了承願います。

16 本日の資料につきましては, 事前に郵送しておりますが, 差替・追加した資料がございま  
17 すので, 御説明させていただきます。

18 なお, 県庁会場に御出席の委員の皆様には差替え後の資料を机上に準備させていただ  
19 いております。

20  
21 (差替・追加資料について事務局説明)

22  
23 続いて委嘱状につきましては, 本来であれば直接お渡しするところですが, Web 同時開  
24 催のため事前に送付しておりますので, 御了承願います。

25 委員の任期でございますが, 今期は令和4年4月1日から令和6年3月31日までとなっ  
26 ております。

27 それでは, ただいまから令和4年度宮城県生活習慣病検診管理指導協議会肺がん部会  
28 を開催いたします。

29 開会にあたりまして, 保健福祉部健康推進課長の狩野より御挨拶申し上げます。

30  
31 (狩野課長)

32 本日はお忙しいところ御出席いただきありがとうございます。

33 また日頃から健康推進事業の実施に御協力いただきまして心より感謝申し上げます。

34 昨年度新型コロナウイルス感染症の業務への対応のために協議会も含めすべての会議  
35 を見合わせましたことをお詫び申し上げます。

36 今年度につきましては様々な社会経済活動が再開されてくる中で, がん検診においても  
37 普及啓発活動が本来の形で実施されるようになって参りました。

1 県といたしましても、受動喫煙防止対策等と合わせて、肺がん検診に関する周知啓発に  
2 取り組み、引き続き受診率向上に努めて参ります。

3 本日開催いたします肺がん部会につきましては、がん検診の実施方法及び精度管理に  
4 関する重要事項を審議するために設置されました生活習慣病検診管理指導協議会の専門  
5 部会でございます。

6 市町村が行う肺がん検診事業の質の維持向上を図り、がんの早期発見に寄与するもの  
7 でございます。

8 本日御説明させていただきますがん検診の調査結果等並びに市町村への指導事項案に  
9 つきましては、委員の皆様方から忌憚のない御意見を賜りますようお願い申し上げます。

10  
11 (司会)

12 ここで本日御出席いただきました委員の皆様を御紹介いたします。

13  
14 (委員紹介)

15  
16 (司会)

17 次に、次第の3「部会長の選出」に入らせていただきます。

18 条例第5条の規定によりまして部会長は、委員の互選によって定めることとなっております  
19 すが、皆様いかがでしょうか。

20  
21 (委員)

22 佐川先生

23  
24 (司会)

25 ただ今佐川先生という御発言がございましたけれども、皆様いかがでしょうか。

26  
27 (委員)

28 よろしいと思います。

29  
30 (司会)

31 皆様に御賛同いただきましたので、部会長を佐川委員にお願いしたいと思います。

32 それでは、佐川部会長に御挨拶をお願いします。

33  
34 (佐川部会長)

35 では御指名ですので務めさせていただくということでよろしくお願ひいたします。

36 やはりコロナが未曾有の状態ですから、様々がん検診にも影響があつて、非常に厳しい  
37 感じで、先日事務局からも資料を見せられて、市町村レベルでも相当断絶というか、これま

1 でやってきたことが繋がっていないというのを感じましたけれども、何とかまた盛り返してい  
2 くしかないんじゃないかなと思います。

3 よろしく願いいたします。

4

5 (司会)

6 ありがとうございます。

7 それでは、条例第4条第1項の規定によりまして、ここからの進行につきましては、佐川部  
8 会長にお願いしたいと思います。

9

10 (佐川部会長)

11 では早速議事に入ります。

12 「宮城県生活習慣病検診管理指導協議会及び部会について」、事務局から説明願いま  
13 す。

14

15 (資料1について事務局説明)

16

17 (佐川部会長)

18 何か御質問ありますでしょうか。

19 以前と変わらないということで、問題はないかな。

20 では次にいきたいと思います。

21 (2)報告ということで、引き続き事務局お願いします。

22

23 (資料2について事務局説明)

24

25 (佐川部会長)

26 この部会も2年ぶりぐらいになるので、皆さんちょっとお忘れになられてる可能性もある  
27 ので簡単に補足しますけれども、5番の(3)というのは健康増進事業報告ですよ。

28 健康増進事業報告のデータを丸ごともらってきてるんですよ。

29 要するにこの一次検診関係というのは受診した数とか性・年齢・5歳階級別のデータが  
30 ザーッと出てきて、検診結果までは令和3年度のものが4年度に分かるという状況になっ  
31 まして、精密検査まで行って、結局がんがどれだけ見つかったかというのは令和2年度のも  
32 のは令和4年度に分かるということで、それを地域保健健康増進事業報告から引っ張って  
33 きたものが(3)で、これは全国でやっているものです。

34 同様にこの(2)のチェックリストの実施状況調査というのは、これもまた全国でやってい  
35 まして国立がんセンターが旗振って各市町村でやっています。

36 調査の枠組みは国がんが作ってますが、それを県とこの部会が旗振って調べて各市町  
37 村、検診実施機関及び都道府県の状況を調査して点数をつける、これは今年度分ですの

1 で、後で見分分かるように今年度末までには終わるものも入っています。

2 (1)の概要調査というのは宮城県だけでやっているものですね。

3 (2)と合わせて市町村の検診実施体制の概略を調べましょうという内容になります。

4 調査の概要はそのようなところで、次から調査の結果になります。

5 資料3をお願いします。

6

7 (資料3について事務局説明)

8

9 (佐川部会長)

10 全体90分であまり時間もないので簡単にチェックしていきますけど、質問1-1のところは  
11 みんな同じですね。

12 美里町と大郷町だけCT検診も入ってますね。

13 これ指針以外のものも書いてもらうんでしたっけ。

14

15 (事務局)

16 書いてもらっています。

17

18 (佐川部会長)

19 その方がいいですけどね。

20 他にもやってるところあるよね。

21

22 (高橋委員)

23 全部で7町村ぐらいはやってます。

24

25 (佐川部会長)

26 これはちょっと書き方がね、代わりの検診をやっていれば書いてくださいとした方が多分  
27 みんな書いてくれるかもしれないので。

28 一応国のレベルでいうと指針外は管理する必要がないということになりますけど、県から  
29 すればでたらめやられちゃ困るといのがありますので、教えていただいた方がいいかなと。

30 2ページは全く何もないですね。

31 3ページは予防会以外のところがいくつかありますね。

32 4ページは、個別検診をいくつかやられてる。

33 5ページは周知方法で、②の個別通知も行っているのが望ましいですね。

34 ①しかやってないところは市町村の広報だから各家庭には入ると言う格好になりますね。

35 必ずしもこれが受診率とリンクするわけでもないところが悩ましいですが、市町村の財政  
36 の問題もあるので、一律に命令もできないというところがございます。

37 6ページは周知内容ですかね、あまり大したことが書いてない。

1 ②が本当は望ましいんですけど。

2 要するに検診の日にちしか言ってない①のところ、塩竈市とかですね、どちらかという  
3 医師会のところがちょっと弱いかなあという感じがあります。

4 検診の環境についてもかなりめちゃくちゃ書いてあって、②と③が一緒になっていたりす  
5 るところもあるので、正確に答えられていない気がします。

6 あとは一次検診の未受診理由って、本当に把握してるんですかね。

7 一次検診だから受けてない人全員ですよ。

8 ③の全戸調査を実施して未受診理由を把握って、ちょっと本当とは思えないですよ。

9 何か勘違いしてる可能性があるんじゃないかと思うんですけど、今年は全体にこうい  
10 うのが多くて。

11 5月頃にいつもやる会議って今年はやってないですよ。

12 だからいわゆる書き方を十分分かっていないということはありますよね。

13 特にこの3年で各市町村も担当が変わっているはずですので、もう、訳のわからない返  
14 事をしている感じがあるので、来年度は春の書き方講習会をぜひきちんとやるということで  
15 お願いしたいと思います。

16 質問8は二次検診で、ここは頑張っていたく必要があるんですけど、やっているところ  
17 は頑張ってやっていますね。

18 質問9の「フィードバックを行っていますか」については結局予防会が関与してる場所は  
19 基本的には予防会からフィードバックが行ってるはずですよ。

20

21 (高橋委員)

22 行ってます。

23

24 (佐川部会長)

25 行ってるんですけど、市町村の方には、来てるということを知らないかあるいは来てる  
26 ということを知っていてもここに書くイメージがないか。

27 だから結局回答自体が当てにならないという状況になっていることは間違いないので、  
28 次年度は整理して適切に答えられるような状況にすることは課題かなと思いますね。

29 では、とりあえず次へ行きましょう。

30

31 (資料4について事務局説明)

32

33 (佐川部会長)

34 まず前半市町村の検診ですが、最初の3ページ、大体Bまでが合格で、C、Dになると不  
35 合格みたいなところがあるんですけども、そんなところが出てきてしまったと。

36 市町村ごとの評価と未充足の項目の数が6ページにあって、令和2年度までしかないん  
37 ですけど、令和元年度まではほとんどBまででかなりレベルが高かったんです。

1 令和2年度はコロナがどっと出た時なので、もう日本中が大混乱に陥ってたという状況  
2 ですが、3年度に少し持ち直したかなと思ったんですけど、また今年もちょっと悪いという感  
3 じです。

4 今年が悪いのは、先ほども言ったようにどう答えたらいいか分からないという部分もあっ  
5 て、そこをどうにかしなきゃいけないという感じがありました。

6 たとえば、7ページの「対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか」というところで、  
7 角田市、蔵王町が×ですけど、概要調査のところで見ると、角田市の×は確かに正しいんで  
8 すけど蔵王町は○なんですよね。

9 概要調査で個別に話をしているとやっているのにここでは×になってるとかですね。

10 同じように確か大衡村も答えられた内容が正しくないというかね。

11 まずそこをちゃんとやらないことには評価もできないというところまで、残念ながらレベル  
12 が落ちてしまったということになっちゃったんですね。

13 いろいろ問題なんですけどちょっとずつ変えてくしかないと思うので、春の講習会に期待  
14 しています。

15 一つよく分からなかったんですけど、9ページの登米市、問8の4つが横棒になってるんで  
16 すけど、何か意味あるんですか。

17 喀痰やってないのかと思ったけどそうでもないみたいなので。

18 後でまた調べておいてください。

19  
20 (事務局)

21 はい。

22  
23 (佐川部会長)

24 他に何かありますか。

25  
26 (高橋委員)

27 やたら△の実施予定が多いので、次の検診でどうなるのか見ていかないと。

28  
29 (佐川部会長)

30 これ、一応また調べるんですよね。

31  
32 (事務局)

33 今やっているところです。

34  
35 (佐川部会長)

36 結果はどこかで報告されるんですか。

1 (事務局)  
2 県からフィードバックはしていません。  
3  
4 (佐川部会長)  
5 つまり、今最後にやったかどうかは調べてるけど、調べた内容っていうのは、県は公表し  
6 ないってこと。  
7  
8 (事務局)  
9 そうですね。  
10 県で公表というよりは国でまとめて公表されます。  
11  
12 (佐川部会長)  
13 国は各市町村単位では発表しないですもんね。  
14 この表自体は、県が作るんですよ。  
15  
16 (事務局)  
17 各市町村の回答が完了したら国のシステムからダウンロードする形になります。  
18  
19 (佐川部会長)  
20 ダウンロードすると県のは市町村単位で出ますか。  
21  
22 (事務局)  
23 出ます。  
24  
25 (佐川部会長)  
26 この表に近い形で出るんですよ。  
27  
28 (事務局)  
29 そうですね。  
30 最終的にはこれと同じ形で出すことができます。  
31  
32 (佐川部会長)  
33 終わった段階でダウンロードして一枚張りつけるだけでもいいんです。  
34 全部入れ直すのはちょっと大変だけど、ダウンロードすれば済むんだったら最終結果って  
35 ポツと貼り付けるだけでいい。  
36  
37 (事務局)

1      ちょっと見にくい…  
2  
3      (佐川部会長)  
4      見にくくてもいいですよ。  
5      要するに、見ようと思えば見えるということが重要だから。  
6      だから、ちゃんとしたのがあって、その他に見にくくてもいいから一応結果が分かるもの  
7      を載せた方がいいですよ。  
8      そのためにすごく手間かかるんじゃないかとちょっと大変だけど。  
9      そこは手間を少なくして、実を取りましょう。  
10     あと気になるのは多賀城市とか女川町とかやっぱり医師会のところが弱いんですよね。  
11     でも今年は市町村がちゃんと答えてるかどうかよく分からないところがあるので、具体的  
12     なアクションを取りづらいつころはあるんですけど。  
13     1回確か塩竈市なんかもチラシをちゃんとやろうよってお願いしてちゃんとなったりしたん  
14     だよな。  
15  
16     (高橋委員)  
17     そうですね。  
18  
19     (佐川部会長)  
20     たとえば問3-1とかは、予防会に委託しているところは○にしなければいけないのに、市  
21     町村がそれを分かっていない。  
22     だから、それをまず市町村に分かってもらって正しい回答をしてもらった上で、できてい  
23     ないところには指導しなくてはいけないという話です。  
24     医師会関係も6,7年前にやったよね,4,5年前くらいか。  
25     塩竈市が全然できてなくて、それじゃ駄目だからこういうチラシを作ってこのままやれば  
26     それで○がつかからってお願いして、それでやりますってなった。  
27     今も多分続いていると思うんだけど、よく分からないですね。  
28     来年に向けて説明会もまたよろしくお願いします。  
29  
30     (事務局)  
31     分かりました。  
32  
33     (佐川部会長)  
34     あと気づいたところはないですか、よろしいですか。  
35     17ページから後半の検診団体ですね。  
36     A 評価3, B 評価4かな。  
37     B評価もほとんど 4 週以内に結果が出ないというだけみたいなので、それはもう仕方が

1 ない部分はあるんですけど。

2 予防会みたいに数が多いと・・・予防会も大分短くなってますよね。

3

4 (高橋委員)

5 短くなってんだけど、特定の市町村が4週間越すと予防会全体の評価としては×になっちゃ  
6 うから。4週間以内に結果が出ないの是一个か二つぐらいです。

7

8 (佐川部会長)

9 昔と違ってデジタルになったので二重読影がすごく速くなりました。

10 丸森病院がやっぱり悪いことは悪いですよ。

11 勉強会とかやってないんですよ。

12 二重読影はしてるんですよ、二重読影してるかどうか分かりますか。

13

14 (事務局)

15 町の担当者に確認したら、そこまで把握していないそうです。

16

17 (佐川部会長)

18 二重読影をやっているかと読影委員の要件を一緒に質問されてるので、ちょっと分から  
19 ないよね。

20 やっていてほしいけど。

21

22 (事務局)

23 3(3)が○なので…

24

25 (佐川部会長)

26 これは比較読影なんですよ。

27 これは元々国がんで作ってる質問ですよ。

28

29 (事務局)

30 そうですね。

31 確認したところでは、要件の方が分からないということです。

32

33 (佐川部会長)

34 要件の方はだんだん広まってきてますけど、しばらくかかるかもしれませんね。

35 全国的にはそこまで広まってない。

36

37 (高橋委員)

1 二重読影という、AIの機能を持ったCTのコンピューターに読影をやらせて、それを二  
2 重読影にするという話があって、機械を売りに来るメーカーは、CTの読影をあくまで1人  
3 分として読んで、上位の医者がAIのチェックしたところだけをチェックすると言うんですが、  
4 これを二重読影と言っていいかどうか。

5 やはり今まで純粹に2人の読影した医者がいて、片方が引っかけたものが要精検になる  
6 のと違ってきちゃう危険性があるかなと思って説明を聞いてるんですけど。

7  
8 (佐川部会長)

9 AIが入ったらそうですね。

10 ですから今のところ、AIが入っているのを二重読影としてよいという話は出てないのと、  
11 あと技師さんがファーストスクリーニングで読んでるところもあるけど、それは二重読影の1  
12 人にはカウントできないということになってる。

13 だからAIは実際使うようになると、AIが誤診したやつは誰が責任取るかというところを  
14 まずクリアしなきゃいけないので。

15 当然もう1人の医者が責任を持つしかないんでしょうけど。

16  
17 (高橋委員)

18 今後混乱が生じるかなと思います。

19  
20 (佐川部会長)

21 AIがないとおそらく医者が足りなくなるよね。

22 CT検診なんか始まったら、ますます足りなくなるからAIは期待できる。

23 あとは27ページ、都道府県チェックリストで×を○にできるところはないかなと思って  
24 見ると、検診機関別の集計ができていないんですけど、市町村で検診機関別に全部出して  
25 くれないと県は集計できないので、これはおそらく難しいですね。

26 これはできないとして、7番の追加調査もちょっと手に余ると。

27 結局これも予防会がやっていますが、予防会以外ではやっていないところもあるので、  
28 結局県全体というとなかなか難しい。

29 もちろん感度・特異度なんかちょっと端緒に就くというレベルではまだまだ駄目ですね。

30 ただ、この10番はできるなど。

31 我々がこうして考えたものをきちんと発表してもらって、たとえば、おそらく今年一番大きい  
32 のは市町村がちゃんと回答できていないことで、それを春の研修会でしっかり改善する  
33 ということは、やはり改善策なので、これを公表すること。

34 毎年改善策を考えたならそれをしっかり意識して公表するという形にすれば、ここは○にな  
35 るんじゃないかと思います。

36 よろしいですかね。

37 では、やっていただくということで次年度から○にしたいですね。

1 資料4はよろしいでしょうか。  
2 続きまして資料5をお願いします。

3  
4 (資料5について事務局説明)

5  
6 (佐川部会長)

7 ありがとうございます。  
8 相変わらず、非常に面倒くさいとかややこしいんですけど。  
9 受診率が10%くらいなんですけど、分母が今40歳以上の全住民ですよ。

10 しばらく前は職域とか外したりして、もうちょっと高かったんですけど、外し方が県や市町  
11 村ごとに違ったりしたので、それじゃいかんだろうということで、今は全住民を分母にしてい  
12 るのでこのぐらいです。

13 ただ、これ以外に職域で受けている人がいて、それは国民生活基礎調査の方で大体分  
14 かるということで最後に出た表がそれですね。

15 精検受診者は83.9%ぐらいですね。

16 あとは市町村ごとには数が少ないので発見率とか見ても云々言えないんですが、19 ペ  
17 ージ辺りから見ますと、宮城県は若い人でも結構受けてるんですね。

18 一般的には若い方が受けないで受診率が下がるんですが、結構若い男性が受けてるん  
19 ですよね。

20 精密検査の受診率は25ページにザーツと出て、いいところはいいんですけど、悪いところ、5割ぐらいのところもありますね。

22 70%以下はちょっとまずいですよね。

23 これが続くようだとテコ入れを図らないといけないですね。

24  
25 (高橋委員)

26 毎年言っているのは精密検査が必要となった時に、たとえば検診機関が予防会の場合  
27 だと、予防会に来ないで近場の医院で受けちゃってると。

28 そうするとその後のフォローが全然できないんですが、ただ集計としては、どこどこ医院  
29 で受けたと言われたら受けたと判断する市町村もある。

30 真面目なところは予防会で受けた人が何十%としているので、受ける受けないの認定と  
31 いうか判断が各市町村によってやっぱり相当違うのかなと思います。

32 毎年こんなに差があるはずがないと言ったらおかしいんですけど、片方は100で片方は  
33 その半分だとそういう理由しか考えられない気がします。

34  
35 (佐川部会長)

36 毎年悪いところもあるから。

37

1 (高橋委員)

2 だから毎年悪いところは毎年そういうふうにはしていると思うのです。

3

4 (佐川部会長)

5 やっぱりやる気がなかったりもあると思います。

6 あとコロナ禍もちょっと関係はしてるかなと思います。

7 一時期は要精検になっても病院なんか行きたくないっていう時代もあったから。

8 今話の出た、ちゃんとした精検受診になっているかは重要な点ではありますね。

9 予防会が把握しているところは予防会で受けてなければ、未受診になってるのかな。

10

11 (高橋委員)

12 というところもあるでしょうし、保健師さん方が頑張って把握してどこか受けたというところもあるでしょうし。

13

14 (佐川部会長)

15 ただ県北の方で予防会がやったりすると、要精検者を予防会が集めてきて仙台で精  
16 検やったりするので、行けない人どうするかって話ですよ。

17 鳴子で要精検はどこに行けばいいの。古川が一番近いのか。

18

19 (高橋委員)

20 もっと遠い栗原辺りは、X線写真で、要精検になったらもうCTを取るんだけど、医者が  
21 向こうに行って説明して、「あなたはここの問題だから、CT 取りましょうね」と言って、その  
22 場でCTを撮って、あとは我々が読影して判断して、紹介の時はもう紹介状を送っちゃうん  
23 ですよ。

24

25 (佐川部会長)

26 説明してその場でCTってどこで撮るの。

27

28 (高橋委員)

29 CT 検診車を持って行って。

30 逆に言うと遠いところはまだ来てくれる。

31 その中間がグレーゾーンでどこに行っちゃってるか分からない。

32

33 (佐川部会長)

34 その辺は全部手を付けるのは難しいので、来年にかけてちょっと様子を見ながら、2年連  
35 続非常に低いところを目掛けて仕掛けるという格好で対応するしかないかなと思います。

36 いろんな問題が噴出してしまっていますが、精検受診で一番重要な要素なので、何とか

1 したいです。  
2 ちなみにさっきの「該当率」、括弧で「要精検率」になったけど、昔「該当率」しか書いてな  
3 くて、意味が分からないから「精検受診率」に変えてって言ったんだけど。  
4 「該当率」使ったのは宮城県だけじゃない。  
5  
6 (事務局)  
7 そうなんですか。  
8  
9 (佐川部会長)  
10 「該当率」はここ以外では見たことない。  
11 要精検率って言われれば、多分誰でも分かるよ。  
12  
13 (事務局)  
14 該当率(要精検率)という形で記載して…  
15  
16 (佐川部会長)  
17 一応読めば分かりますけど、ちょっと違和感があるでしょう。  
18  
19 (高橋委員)  
20 25ページの市町村別の精検受診率を来年あたりは前の年と比較できるようにすると分  
21 かりやすいかな。  
22 毎年悪いところは、そんなに毎年悪いのか。  
23 去年のことを覚えてないので。  
24  
25 (佐川部会長)  
26 一応、26ページに精検受診率比較は数字が並んでますけど、これ分かりづらいよね。  
27 グラフでしかも悪いところが悪いというのがよく分かるグラフになってるといいですよ。  
28 東松島市がここ3年ぐらいうごく悪い。  
29 あと31ページは先ほど言った国民生活基礎調査で職域も含めた数になります。  
30 30ページは、地域保健健康増進事業報告の精密検査受診率で、5がんのうち他のがん  
31 がトップ5に入っているのに、肺がんだけは真ん中辺りという非常に屈辱的な状況なんです  
32 けど、ちょっとよく分かりませんね。  
33 決して悪くないと思うんだけど大体いつもこんな感じですね。  
34 90 越えてると本当かなあ、信じられないなあ。  
35 乳がん子宮がんはトップですごいですね。  
36 ではよろしいでしょうか。次お願いします。  
37

1 (資料6について事務局説明)

2 (がん検診における新型コロナウイルス感染症の影響について事務局説明)

3

4 (佐川部会長)

5 コロナの影響の方から、何か質問あれば。

6 令和2年にどんと下がって、3年でちょっと盛り返してるけど、まだ回復はしていない。

7 そもそも長期低落傾向にあったんですけど。

8 コロナの方はいいですか。

9 ちょっと戻りますが、この部会、一昨年はウェブでやったんでしたっけ。

10 対面ではなくウェブでやって、資料6の1ページ目、「精密検査受診率95%の目標達成に  
11 向けて、未受診者への受診再勧奨及び未把握者の動向把握に努めること」と、それから「未  
12 受診理由を把握してください」ということと、「要精密検査者に対する受診勧奨を行う際、市  
13 町村が指定する精密検査の日程で受診できないものに対して、医療機関を紹介してくださ  
14 い」という三つの指導事項を出したんですよ。

15 3点目は先ほど言ったように田舎の方の小さい市町村だと、町内に精密検査ができる機  
16 関がないという状況がありまして、それに関して予防会がバスにみんな乗せて中山に連れ  
17 てきてCT受けたりしてると。

18 ただバスに乗れなかった人どうするのっていう話から始まったんですね。

19 いろいろ聞いてみてもバスに乗れないからといってどこか他を紹介でいいかというそ  
20 れも難しいということで非常に難渋しているところがあります。

21 精密検査なので近所の町医者とか行かれて訳わかんなくなってもかえって困るので、予  
22 防会の中でも、精密検査を受けさせる紙の中に、もし予防会に来れないときはここら辺に  
23 行ったらいいですよというのを入れようかという話も出たんですが、そうするとそちらに流  
24 れてかえってぐちゃぐちゃになっちゃうんじゃないかとかですね。

25 そう考えるとあまり余計な情報多すぎるのも、考えものかなあということで結局思案投げ  
26 首というか、適当な案が出ないという状況だったんですね。

27 これも少し様子見じゃないかなと思います。

28 精検受診率が上がってくれば全体としてはいいんですけど。

29 今年決めなきゃいけないのは資料7のところですよ。

30 御説明どうぞ。

31

32 (資料7について事務局説明)

33

34 (佐川部会長)

35 がん検診事業(1)がん検診の受診率向上等にコロナのことがちょっと入ったということみ  
36 たいですね。

37 あと2番目、(2)がチェックリスト項目の遵守等で、(3)が各がん検診事業における留意

1 事項ということで、昨年はこの丸二つと、星が入ったということですが。  
2 この星の項目は一応調べたんですけども、これ以上の適切な指導が難しいということも  
3 あるので、今回とりあえず外してもいいじゃないかと。  
4 何か対策を打てるものがないんだったら、どうしようもないところもあるので、外してもい  
5 いですか。  
6 実は丸の1個目は最初の事務局案だと95%以下の市町村全部の名前が書かれていた  
7 んですけど、ほとんど95%未満なので、いらないだろうと言って消してもらいました。  
8 それでは、1点目と2点目でよろしいですかね。  
9 3点目は外して、どうでしょう。

10

11 (宮内委員)

12 はい。結構です。

13

14 (佐川部会長)

15 僕の方から一つ全体に付け加えたいんですけど。

16 今おそらく一番問題なのは、市町村が精度管理についてのノウハウを失ってしまったと。

17 そもそも調査の回答をどう書いていいかわからないという状況なので、これがおそらく  
18 一番大切ですね。

19 新型コロナウイルスのことより上に書くぐらいの、(2)のチェックリストをどうやって書くか  
20 のところに入れてもいいですけど。

21 どうやって書くかをまず理解していただく必要があるので、これをとにかく一番重要視し  
22 ていただくのがいいんじゃないかと。

23 その次に精検受診に繋がると思うんですけど、今だと精検受診率が高くては低くても、本  
24 当かという感じになってるので、春の講習会も例年にも増して充実したものにさせていただく  
25 必要があると思いますので、お願いします。

26 他何か付け加えたいことはありませんか。

27

28 (宮内委員)

29 私から一言だけ提案させていただきます。

30 春の講習会は私も非常に重要だと思いますが、記載方法を誤ったせいで評価がCとかD  
31 になっている可能性があるようでしたら、回収する期限をたとえば1週間くらい早めていた  
32 だいて、評価がCとかDの市町村というのは例年大体4から5市町村にとどまりますので、  
33 そこだけ本当にCかDか、記載方法の誤りではないかどうか、一度担当者の方で確認して  
34 いただくようにしてみたいかがでしょうか。毎年記載方法の誤りによるものかどうかを判  
35 断するような議論にならないように対応していただくのが良いと思います。

36 逆に記載方法が分からなくて良い評価を記載している場合のチェックは難しいと思いま  
37 すが、少なくともちゃんとやっているのにやっていないという評価を記載することだけは避

1 けられるかと思えます。

2

3 (佐川部会長)

4 そうですね。あらかじめ把握して適切な評価にする。

5 来年は特に重要だと思えますね。

6 市町村の担当者も大体3年に1回みんな変わっちゃうので、おそらく初めて聞いたという  
7 素人ばかりになっちゃうので。

8 だから本当によろしく願いいいたします。

9 他どうですか。

10

11 (高橋委員)

12 質問ですが、資料7の1ページ。

13 1の検診受診率のところで「受診率は 16.65%だった」の後に、全国平均より高くて県平  
14 均より高いとあるんですが、この県平均というのはその他のがん検診の県平均ですか。

15

16 (佐川部会長)

17 これやっぱり分かりにくい。

18 僕も同じこと聞いちゃって、令和2年度の県平均より高いんだって。

19

20 (高橋委員)

21 なるほど。

22

23 (佐川部会長)

24 これやっぱりおかしいよ。

25 「令和2年度と比較すると、1.05ポイント高く、全国平均よりは…」って書いてあれば普通  
26 に読めるけど。

27 他、よろしいですか。

28 では、長時間に及びましてどうもありがとうございました。

29 進行を事務局に戻します。

30

31 (司会)

32 佐川部会長、議事進行いただきまして、ありがとうございました。

33 委員の皆様には御多忙の中、長時間にわたり御審議いただき、貴重な御意見をいただき  
34 ましてありがとうございました。

35 本日御審議いただきました内容につきましては、3月に開催予定の生活習慣病検診管理  
36 指導委員会で、佐川部会長に御報告いただき、さらに他の各部会で御審議いただいた内  
37 容と合わせまして、指導事項として取りまとめ、市町村及び検診団体に通知することになり

- 1 ます。
- 2 なお、本日の内容は議事録として委員の皆様へ、後日送付させていただきますので、内
- 3 容の確認をお願いいたします。
- 4 それでは以上をもちまして、本日の肺がん部会を終了させていただきます。
- 5 どうもありがとうございました。